

事業所名	カルティボ キッズ	支援プログラム	作成日	2024 年 12 月 23 日
法人（事業所）理念	・療育では子どもたちの笑顔を大切にし、わくわく楽しみながら学べる療育を目指すとともに、スタッフについても、皆で協力し楽しく働ける職場環境を作ります。			
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カルティボは、将来自立した生活を送る事ができるよう早期療育に取り組みます。また、保護者の方に寄り添った支援および、親の立場に立って、家庭では実現できない療育を行うことを重要視します。楽しみながらわくわくドキドキの体験を通して、5領域(健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)の成長を促し、社会生活を円滑に営めるように支援させていただきます。</li> <li>・曜日固定でのプログラムは行わず、各月ごとに作成し、一部のお子様たちだけが特定のプログラムに参加する等ないようにさせていただきます。</li> <li>・指導員数はお子様2人に対して指導員が1人付くことができるよう考え、配置しています。</li> </ul>			
営業時間	9 時 30 分から 18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり	※地域、時間、曜日等により学校へのお迎えが難しい場合がございます。
支援内容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登所時から降所時までの生活の中で手洗いやうがい、荷物の荷物への意識を持つことや整理整頓に取り組めるよう支援しています。</li> <li>・時間に応じた行動の切り替えが難しいお子様にはホワイトボードを使用し、視覚的に伝えることや指導員と一緒にスケジューリングに取り組むなどもしています。</li> <li>・毎月プログラムでSSTを取り入れ、ゲームの要素を取り入れながら楽しんで日常に必要なスキルを学ぶことができるよう支援しています。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園遊び、散策、マット運動、リトミック等をプログラムで行いながら室内外問わず体を動かす事ができる機会を作っています。室内にはボルタリングを設置しているので目と手の協応や姿勢維持の為の筋力強化なども楽しみながら取り組めるよう工夫をしています。自由時間も設けており、ボール遊びやバランスディス、ハイハイ鬼ごっこを楽しむなどもしています。また理学療法士が常駐しているので専門的な視点から感覚統合や運動療法に対してのアプローチも行っています。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習時間がありますので保護者様とお話をさせていただいた上で宿題に取り組むか、事業所の課題に取り組むかを決めています。宿題支援は全て終わらすこと目的としておらず、理解が難しい問題を1問だけじっくりと一緒に取り組むなど、お子様の状況に合わせて行っています。宿題外では指先トレーニング、ビジョントレーニングを行い、お子様の困り感が軽減するよう支援をしています。プログラムでは音楽遊び、リトミック等を実施しています。</li> </ul>		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導員も一緒にプログラムや遊びに参加し、意思の発信が難しいお子様の気持ちを代弁したり、相手の気持ちを考えた言葉の使い方を考えたりしながら自然な形で言語理解、語彙の増加を図る事ができるよう支援しています。</li> <li>・プログラムでは伝言ゲームや船長さんの命令、コーナー遊びやわくわくドキドキを通して自分の意見や考えを発表する機会を設けています。</li> <li>・言葉を他者に伝える事が難しい場合などには、最初は指導員と一緒にリーダーの所へ行き、指導員が伝えてその姿を見てもらう事からはじめ、一緒に行って自分で伝える→一人で行って伝える→理由をそえて伝えるなど、スマールステップでの支援を心がけています。</li> </ul>		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラムではチームに分かれる機会を作り、相談したり役割分担を子ども達で決めたりできるようにしています。また小さなことでもできたことは十分に褒め、「大丈夫」「やってみる」という気持ちを持ってもらえる様に支援をしています。視覚的にも理解ができるようルール説明や工作の過程などはプロジェクト使用したり、紙ベースで張り出したりしながら行っています。</li> <li>・お友だちと遊ぶことを苦手としているお子様には指導員と関わる中で、指導員から他のお友だちを誘い掛け、自然な形で関わりを持つことができるようになっています。</li> <li>・月に1回程度はお買い物体験やお使い体験を実施し、公共施設のルールを学んだり実際のお金を使用してお買い物をしたりする機会を設けています。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様の発達状況や理解に向けた相談援助、家族の子育てに関する困りごと(ご兄弟様含む)に対する相談援助をさせていただきます。また個別支援計画作成時のモニタリングでもお子様の様子を伺ながら困りごとに対する関わり方の提案やご自宅でできるような支援をお話させていただきます。</li> </ul>		移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて卒園、卒業等で移行先が決定しての場合には事前に保護者様の同意を得て、情報共有等を行わせていただきます。同法人内での移行の場合には指導員で集まり、支援の一貫性を持つことが出来るように話し合いや情報共有を行わせていただきます。</li> </ul>
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校等と情報共有を行い、お子様が生活しやすいよう連携を図ります。また地域活動への参加、買い物体験等を通して地域の人と関わりながら安心して過ごせるような環境づくりを行います。</li> </ul>		職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月定例で行っている研修に加えて、必要に応じた外部研修の受講をおこなっています。また、日々のミーティングにおいては、指導員の知識を増やすため「発達障害の子どもが感じていること・接し方」「言葉のリフレイミング(声掛け)」について学んでいます。</li> </ul>
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節の行事(初詣、節分、花見、水鉄砲遊び、秋探し等)</li> <li>・イベント行事(遠足、夏祭り、クリスマス会等)</li> <li>・クッキング</li> <li>・同法人内の合同行事</li> <li>・プログラムとしてパソコン、モルック、公園遊び、タグラグビー、プログラミング(ころがスイッチ)、お買い物体験、わくわくドキドキ等を実施しています。</li> </ul>			